

2023年（令和5年）度

大阪大学フェローシップ創設事業

「超階層マテリアルサイエンスプログラム」

# 募集要項

## Application Guidelines

<理工情報系オナー大学院プログラム（物質科学ユニット）新D1生枠>

超階層マテリアルサイエンスプログラムに申請するためには、カデットプログラム準履修生（オナー大学院物質科学ユニット）に必ず同時出願してください。超階層マテリアルサイエンスプログラムのみに出願することはできません。

## 採用選考の実施について

超階層マテリアルサイエンスプログラムでは、プログラムポリシーに基づき採用者選考を実施します。

### <プログラムポリシー>

「超階層マテリアルサイエンス」の捉え方の下に、物理と化学の分野横断はもとより、素粒子物理から宇宙まで扱える流体力学までを含んで階層を超え、理論、実験、データ科学の手法も超越して広い学問分野を取り入れ産官学のセクターを超えて活躍し、イノベーションを創出できる人材養成する。これによって本学が目指す複雑化した社会課題に挑む高度な研究力を有する博士人材を育てる「場」の全学的な整備を強化する。

### <求められる人材像>

- ・物質科学に強い興味をもっている
- ・未知のものに対する強い好奇心と学習意欲をもっている
- ・何事も最後までやり抜く勇気と信念をもっている
- ・一つの考え方に固執せずに、多面的に検討する柔軟性をもっている
- ・リーダーとしてチームを束ねるための自分なりの基本方針をもっている
- ・日本が発信元となり、国際的に課題解決に取り組もうとする強い意思をもっている

### 1. 採用人数 物質科学ユニット新 D1 生枠：8 名程度

<特別推薦者枠と物質科学ユニット新 D1 生枠を合わせて 20 名を予定>

### 2. 申請資格 本フェローシップに申請することができる者は、次に掲げる事項をすべて満たすものとします。

2.1 大阪大学理工情報系オーナー大学院プログラム（物質科学ユニット）を 2023 年度 4 月より履修を開始予定の者

2.2 以下の専攻の大学院博士課程の後期課程に 2023 年 4 月に入学予定の者、もしくは 2022 年 10 月に入学した者で、2023 年 4 月 1 日時点で第 1 年次の者

【基礎工学研究科】物質創成専攻、機能創成専攻、システム創成専攻

【理学研究科】物理学専攻、化学専攻、生物科学専攻、高分子科学専攻、宇宙地球科学専攻、

【工学研究科】生物工学専攻、応用化学専攻、物理学系専攻、機械工学専攻、

マテリアル生産科学専攻、電気電子情報通信工学専攻、

環境エネルギー工学専攻、地球総合工学専攻、ビジネスエンジニアリング専攻

ただし、2023 年 4 月 1 日時点で以下に該当する者は申請できません。

- (1) 独立行政法人日本学術振興会の特別研究員（DC）として採用されている者
- (2) 本学が実施する次世代挑戦的研究者育成プロジェクト生として研究奨励費及び研究費を受給している者
- (3) 国費留学生として日本政府（文部科学省）奨学金を受給している者
- (4) 留学生として外国の政府等からの奨学金を受給している者
- (5) 本学が実施する奨学金等（卓越大学院プログラム、博士課程教育リーディングプログラム、理工情報系オーナー大学院プログラム等）を受給している者。  
ただし、授業料を援助するためのものについてはこの限りではありません
- (6) 本学、国、企業等から安定的に生活費相当額として十分な水準で、給与、役員報酬等の収入を得ていると認められる者※

※ 生活費相当額として十分な水準とは、240 万円/年とします。

なお、本学が実施する次世代挑戦的研究者育成プロジェクトとの重複申請（2022 年度予約選抜合格者を含む）は可としますが、重複受給は不可となります。本フェローシップ選抜試験に合格した場合、次世代挑戦的研究者育成プロジェクトへの申請は辞退いただくこととなります。

また他のフェローシッププログラムに重複して申請することはできませんので、ご注意ください。

3. 採用期間 2023年4月1日から3年間

※上記期間中に退学、除籍となった場合、その時点までの期間とします。また、2023年3月31日時点で大学院の博士（後期）課程に在籍している者の採用期間は2年6ヶ月間とします。

4. 支援内容 フェローシップ生には、申請書・計画書に記載のテーマに専念できるよう、研究専念支援金（生活費相当）の支給及び研究テーマに関する活動を行うための研究費が交付されます。

超階層マテリアルサイエンスプログラムにおける2023年度の支給予定額は以下の通りです。（2023年度予算の状況より変更があり得る旨ご了承ください）

(1) 研究専念支援金：月額17万円

（原則として毎月支給。ただし、複数月分をまとめて支給することがあります。）

（研究専念支援金は課税所得の対象となります。下記11.参照）

(2) 研究費：年額46万円

（採用者が所属している部局に研究費相当分の予算を配分して使用します。）

5. 申請手続

申請方法・・・ 郵送又は申請場所へ持参

申請書類受理期間・・・ 2023年1月30日（月）～同2月6日（月）

（受付時間：午前9時30分～同11時30分、午後1時30分～同4時 土日閉室）

申請書類受理場所・・・ 大阪大学大学院基礎工学研究科 インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室（基礎工学研究科G棟G202号室）

申請書類・・・ 「6.申請に要する書類等一覧表」の1～9(6は任意)

【 郵送の方法 】

宛先・・・〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3 大阪大学大学院基礎工学研究科G202号室

大阪大学大学院基礎工学研究科インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

角形2号(縦33cm×横24cm程度)の封筒を使用し、必ず「簡易書留速達」郵便で送付してください。(2023年2月3日(金)以前の発信局(日本国内)消印のあるものに限り期限後に到着した場合でも受理します。)

## 6.申請に要する書類等一覧表

<様式はプログラムホームページよりダウンロードください>

書類	内容
1 履歴書 (様式 1)	【書類選考の対象となります。】 所定の用紙に記入してください。
2 申請理由書 (様式 2) ★	【書類選考の対象となります。】 プログラムポリシーを熟読した上で、所定の用紙に、注釈の指示にしたがって記入してください。
3 研究計画書 (様式 3) ★	【書類選考の対象となります。】 所定の用紙に、注釈の指示にしたがって記入してください。
4-1 推薦書 (様式 4-1) ★	【書類選考の対象となります。】 申請者の専門性を熟知している方からの評価書 1 通を提出して下さい。推薦書は、推薦者が注釈の指示にしたがって記入し、厳封したものを提出してください。
4-2 博士後期課程における指導予定教員による承諾書 (様式 4-2) ★	博士後期課程における指導予定教員が留意事項を確認の上、記入してください。
5 成績証明書★	【書類選考の対象となります。】 以下の 2 種類の成績証明書をそれぞれ 1 通ずつ提出してください。 ①大学院入学前の最終学歴の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したもの ※高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ※大学 3 年次編入学した者は、編入前に在籍した教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ②大学院博士前期課程の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したもの
6 TOEIC 公式認定証又は TOEFL 公式スコア票の写し (任意)★	英語の能力について、履歴書 (様式 1) に英語力検定試験の成績を記載する場合には、2021 年 2 月 1 日以降のスコア等を証明する書類の写しを以下の方法で提出してください。提出した成績の差し替えは認めません。  <TOEIC 公式認定証について> 団体特別受験制度(TOEIC-IP:Institutional Program)により受験した成績は認めません。公式認定証(Official Score Certificate)の写し 1 部を出願書類とともに提出してください。TOEIC 公式認定証に顔写真が載っていない場合、受理しないことがあります。  <TOEFL 公式スコア票について> 団体特別受験制度(TOEFL-ITP:Institutional Testing Program)により受験した成績は認めません。受験者用控えスコア票 (Examinee Score Report) の写し 1 部を出願書類とともに提出してください。受験者用控えスコア票 (Examinee Score Report) が未着の場合には、TOEFL 公式ホームページで確認できる View Scores の画面を打ち出したものを提出してください。
7 申請書 (様式 5)	所定の用紙に記入してください。 理工情報系オナー大学院プログラム (物質科学ユニット) への出願状況についても併せて記入してください。
8 受験票・写真票★	所定の用紙に写真 (3 か月以内に撮影) を貼付し、記入してください。
9 受験票送付用封筒★	長形 3 号 (縦 23.5 cm×横 12 cm) の封筒に宛先を明記し、94 円分の切手を貼付してください。

★印のある申請書類について：「超階層マテリアルサイエンスプログラム」に提出いただくことで、理工情報系オナー大学院プログラム「物質科学ユニット」出願用と併用することができます。

## 7. 採用選考プロセス

選抜プロセス	期日	時刻	場所
申請受付期間	1 月 30 日 (月) ～ 2 月 6 日 (月)	09 : 00～11 : 30  13 : 00～16 : 00	インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室  (基礎工学研究科 G 棟 202 号室)

書類選考 合格発表	2月21日(火)	14:00 (予定)	ホームページ
採用(面接)試験	3月10日(金)・13日(月)・ 14日(火)	9:00～19:00 (詳細別途連絡)	大阪大学(豊中) 文理融合型研究棟7階講義室
最終合格(採用内定者) 発表	3月15日(水)	14:00 (予定)	ホームページ

受験票は、申請者全員に2023年2月17日(金)までに受験票送付用封筒にて郵送します。同日までに受験票が届かない場合は、インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室までお問い合わせください。

選抜(面接)試験の対象者および最終合格者は、超階層マテリアルサイエンスプログラムホームページ(<https://www.msc.osaka-u.ac.jp/shms/>)に受験番号を掲載することにより発表します。最終合格者となるためには、選抜試験を受験する必要があります。

8. 採用選考について  
の注意
- 書類選考は、履歴書、申請理由書、研究計画書、推薦書、成績証明書により実施します。書類選考の合格発表は2023年2月21日(火)に、超階層マテリアルサイエンスプログラムホームページに受験番号を掲載することにより行います。電話、メール等による可否の問合せには応じません。
  - 採用試験(面接<プレゼンテーションを含む>)は、書類選考合格者のみ受験できます。試験場所等の詳細は、超階層マテリアルサイエンスプログラムにて発表します。
9. 最終合格発表
- 超階層マテリアルサイエンスプログラムホームページ(<https://www.msc.osaka-u.ac.jp/shms/>)に受験番号を掲載することにより発表するとともに、採用内定書類を願書記載住所へ送付します。電話、mail等による可否の問合せには応じません。
10. 採用内定後手続き
- 本フェローシップの選抜審査に合格した場合は、誓約書(所定の受給要件の確認等)の提出等、フェローシップの支給のための手続きを速やかに行う必要があります。詳細は、採用内定後に別途案内します。なお、必ず進学予定の研究科へ入学手続きを別途行ってください。
11. 採用中の留意事項について
- 本フェローシップの採用者は、次のような義務があります。
- 誓約書の提出(※採用期間中は毎年度行います。)
  - 研究専念支援金は課税所得(雑所得)と扱われ課税の対象となります。各自で税の申告・納税を行う必要があります。
  - 研究費については、大学の管理下で適切に使用していただきます。
- また、理工情報系オナー大学院プログラム(物質科学ユニット)を履修し、プログラム履修生としての活動が必須となることにご留意ください。
12. 個人情報の取扱いについて
- 申請時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「採用者選抜(出願処理、試験実施)」、「合格発表」、「採用手続」等の業務及び超階層マテリアルサイエンスプログラムに関する業務を行うために利用します。また、所属研究科及び本学が実施する教育プログラム実施担当部署、奨学金関連担当部署等学内での活動に関する必要な情報として依頼があった場合は、申請情報及び合格・採用情報等の情報を提供します。
  - 履修者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、選抜結果の集計・分析及び履修者選抜方法の調査・研究のために利用します。
  - 上記1及び2の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者へ委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。
  - 支援金受給手続き完了後、支給開始までに、プログラムホームページ等において、受給者の氏名を公表します。
13. 注意事項
- 申請書類に不備のある場合は受理できません。
  - 申請には所定の様式を使用すること。変更は認められません。
  - 申請手続後は、その記載事項を変更、又は補填することは認めません。
  - 申請時に提出された書類は返却しません。
  - 申請は1人1件とします。複数の申請をされた場合全ての申請が無効になります。
  - 受験票は、申請手続後、受験票送付用封筒にて郵送します。
  - 申請書類に虚偽の記載をした者は、採用決定後であっても採用の許可を取り消すことがあります。
  - 身体に障害等がある者で、受験に際して特別な配慮を希望する場合は、原則として出願時にインタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室へ問い合わせして下さい。
  - 試験当日、自動車・バイクでの入構はできません。電車・バス等の公共交通機関を利用してください。

大阪大学大学院基礎工学研究科インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3

各種問い合わせ

大阪大学大学院基礎工学研究科G202号室

TEL & FAX: 06-6850-6403

E-mail: mirai-jimu-dai3@office.osaka-u.ac.jp

URL: <https://www.msc.osaka-u.ac.jp/shms/>